

ドレニゾン[®]テープ⁴μg/cm² をご使用される患者さんへ

ドレニゾンテープは医師・薬剤師の指導のもとで使用してください。

ドレニゾンテープを使用する前に

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- 以前に本剤を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状がでたことがある方
- 細菌・真菌・スピロヘータ・ウイルス皮膚感染症、疥癬・ケジラミなどの動物性皮膚疾患、鼓膜に穿孔のある湿疹性外耳道炎、潰瘍、熱傷・凍傷がある方
- 妊娠または授乳中の方

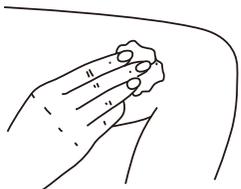


ドレニゾンテープを使用するにあたっての注意

- 1 病気の種類や症状によっては、本剤により悪化することがあります(例えば、みずぼうそう、水虫、あるいは浸出液の出ているような部位に使用した場合)。このため、本剤は医師から指示された部位以外には使用しないでください。
- 2 もし、本剤の使用中に刺激感などの過敏症状、皮膚の化膿などがあらわれた場合は、使用を中止し、医師にご相談ください。
- 3 本剤は、医師の指示に従って、12時間から24時間ごとに貼りかえてください。また、よく動かすためはがれやすい部位や、顔などに貼る場合には、夜間のみ使用する方法もあります(医師にご相談ください)。
- 4 貼りかえ時にも、患部を洗浄し、よく乾燥させてください。
- 5 患部が濡れていると、本剤の付着が悪くなりますので、よく乾燥させてから貼りつけるようにしてください。
- 6 本剤は直接日光に当てないよう保管してください。

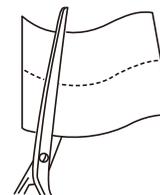
ドレニゾンテープの貼り方

患部を洗浄したのち清潔なタオルなどで拭き、よく乾燥させてください(洗浄には水またはぬるま湯、必要に応じて刺激性の少ない石けんなどを用いてください)。

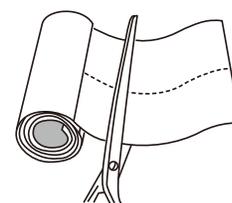


本剤をアルミ袋から取り出し、台紙のまま患部の大きさに合わせて切り取り、そのかどを丸く切りそろえます(かどを丸く切ることではがれにくくなります)。

7.5cm×10cm製剤



7.5cm×2m製剤



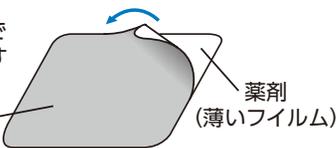
(薄いフィルム状のものが薬剤で、白い厚紙が台紙です)

患部が小さい場合(小さく切った後)

- 本剤の縁をつまんで台紙からはがして患部に貼りつけてください。
- 指先などはがれやすい部位へ使用する場合は他のテープなどで固定してください。
- あらかじめ小さく切って保管すると縁が乾いて本剤が台紙からはがしにくくなりますので、使用する直前に切ってください。
- 切り取った残りのお薬はアルミ袋に入れて、開封部を折りたたんで保管してください。

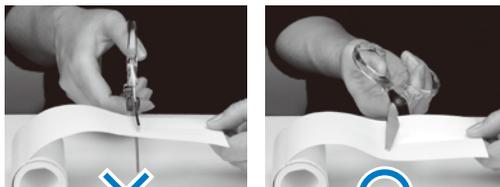
縁をつまんで台紙をはがす

台紙(厚紙)



薬剤(薄いフィルム)

台紙からはがしにくい場合の対処法



お薬に対して、ハサミを垂直でなく、斜めに傾けてお切りください。テープと台紙の間に段差ができて、はがしやすくなります。

患部が大きな場合

- 図のように台紙の中心の切れ目より片方だけをはがし、患部に貼り、もう一方の台紙を徐々にはがして貼りつけていくと上手く貼れます。
- 貼りつけが終わったら、皮膚によく密着するよう、上から押さえてください。特にテープの縁はよく押さえつけてください。



台紙(厚紙)

薬剤(薄いフィルム)

